

名古屋地域

『今年も、いろいろな体験をしました』

《スカウトからの報告》

名古屋北斗地区 名古屋第42団 団委員長 国立 善行

名古屋巽地区 豊明第1団 団委員長 兼子 光男

新年あけましておめでとうございます
名古屋第42団はビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊そしてローバー隊のスカウトが2年間のコロナ禍での窮屈な思いをふきとばし、戸外でのびのびとした活動ができた1年になりました。楽しかった思い出の一部を紹介します

当団の自慢の一つに農業体験があります。田んぼでのコマ作りと畑での農作業！！他の団では体験することができないスカウト活動です。
今年も田植え、稲刈り、芋ほりなどを開催しました。稲刈りには声掛けで15組の家族が参加していただき楽しく秋空の下で稲刈りを体験しました。スカウトはこれまでの体験を活かしオープン参加の子どもにカマの使い方などを教えていました。
カマを使つての作業です。カマを上手に使うことができない子どもも親といっしょに数を重ねるごとに要領を覚え上手になっていきます。



団キャンプ 7月29,30日



矢田川あそび
9月10日

今年もよろしくお願いします



わくわく自然体験会

ビーバー合同隊集会「ぼうけんのじかんだ！！」

名古屋西部地区 名古屋第29団 団委員長 小塚 敦司

名古屋千種地区 名古屋第22団ビーバー隊長 加藤 麻由美

11月12日に中川区の中島中央公園にて「わくわく自然体験」を実施しました。天候にも恵まれ多くの一般参加者が集まりました。実施内容は「災害時に役立つビニール袋で作るごはん」「竹ぼっくりを作ろう」「焼いも作り」「モンキーブリッジ渡れるかな？」の4テーマを行いました。大人も子供も「ビニール袋で作るごはん」は、完成したご飯を食べてビックリしていました。「モンキーブリッジ」は、怖々渡っていましたが、渡り終わるとまた「渡りたい！」と大盛況でした。
「竹ぼっくり」では自分でノコギリを使って竹を切り、悪戦苦闘しましたが、最後は全員完成して大満足の表情でした。解散時には自分で仕込んだ「焼いも」をお土産に持って帰ってもらい、大成功のイベントとなりました。

千種区と名東区のビーバースカウトが一同に集り、みんなで楽しむ『ぼうけんのじかんだ！！』が明德公園子どもキャンプ場で行われました。この集会は、ワクワク自然体験遊び事業も兼ねています。参加スカウトと一般参加者合わせて50名が、体と頭を使って思いっきり遊びました。
「みんなでキャンプファイヤーをしようと思ったら、盗賊が薪を持って行ってしまった！みんなで取り返そう！」という設定で、ブースをクリアすると薪の代わりに小枝をゲットします。ブースは、「キムス」・「モンキーブリッジ渡り」・「スパイダーウェブ」・「アーチェリー」・「おやつ・スマア」などを設置しました。各ブースを回ってみんなが薪を取り返し、楽しいキャンプファイヤーが無事できました。

